



インクルーシブ教育システム構築へ貢献

SSC

だより

2025年
8月
夏号



お知らせ

オンデマンド研修Ⅱ期がはじまります！！

いよいよ9月1日(月)から、オンデマンド研修Ⅱ期の申込を開始します。

Ⅱ期では「合理的配慮」「学級づくり」「不登校支援」「通級指導教室との連携」等、全ての園や学校で必要な普遍的な内容をテーマに配信を行います。園や学校の教員が集団で学ぶことで、チームとしての一貫した対応が期待できます。

全校研修や学年研修、分掌研修等で是非ご活用ください。

	テーマ	講師	講演動画の内容(予定)
【申込期間】 9月1日(月) ～10月31日(金) 【配信期間】 12月1日(月) ～令和8年1月30日(金)	A チームで取り組む合理的配慮 ～みんなで知ろうセルフアドボカシー～	村田 淳氏 (京都大学)	・合理的配慮の考え方 ・セルフアドボカシーを育てる視点 など
	B UDL の視点を生かした学級づくり	松久 眞実氏 (桃山学院大学)	・UDL(学びのユニバーサルデザイン)の視点を生かした学級づくり ・学級づくりのフェーズ など
	C 不登校支援 ※	小泉 隆平氏 (近畿大学)	・近年の不登校の特徴 ・子どもの不登校支援に向けて など
	D 全校での連携 ※ ～通級指導教室に視点を当てて～	渡邊 照美氏 (佛教大学)	・通級による指導とは ・全校で行う効果的な連携の方法 など

※ C、Dは、前年度の講演動画の内容から追加・再構成したことになります。

申込方法(簡単3ステップ)



① SSC のホームページから必要事項を入力します。



② SSC からの自動返信メールを受け取ります。



③ メールの指示に沿って書類に記入し、SSC に送ります。



おわり！(配信期間になったら動画や資料が届きます)



教育局と連携して研修を実施しています

活動報告

京都府スーパーサポートセンター（SSC）では、申し出のあった教育局と協働し、地域の特別支援教育を進める上での課題解決に向けた研修会を共催で実施しています。その過程では地域における具体的到達目標を共有しながら、必要な研修内容や方法を教育局とSSCが考えていきます。研修では、講義型だけでなく、演習や協議を取り入れて、より効果的な研修を実施しています。



今回のSSCだよりでは、実施した共催研修の一つである、乙訓教育局との共催研修の内容を紹介します。

乙訓教育局との共催研修

6月23日（月）に、「通常学級担任のための発達障害理解研修会Ⅰ」を実施しました。

乙訓教育局とは、管内の通常の学級の担任の先生方に、発達障害の児童生徒の特性理解と具体的な支援方法を考える専門性を身につけてほしいと考え、講義とグループワークを行う研修会を企画しました。

研修会では、通常の学級におけるUDL（学びのユニバーサルデザイン）の視点からの授業改善について、乙訓教育局の担当指導主事とSSCスタッフからそれぞれ情報提供や課題提起をした後、架空の事例をもとにグループワークを行いました。研修会では、特別な支援が必要な児童生徒も含めた全ての子ども達の成長を目指した、授業を作る上での工夫や学級環境の作り方、保護者との連携等、様々な視点での支援の方法について話があがりました。子ども達の困り感に寄り添いながら、学級全体の誰もがわかりやすく、過ごしやすい授業づくり・教室環境づくりを目指すことの大切さを改めて学ぶことができた研修会となりました。



なお、乙訓教育局とは今年度、特別支援教育コーディネーター研修会や、通級指導教室担当者研修会も共催で実施する予定です。また、他の教育局とも協働して、様々な研修や取組を実施しています。



取組紹介

SSCのホームページに「SSC OT（作業療法士）の情報発信！」を連載しています

京都府スーパーサポートセンター（SSC）のホームページで、「SSC OT の情報発信！」を不定期に連載しています。みんなが使いやすいユニバーサルデザインの道具や、運動や姿勢の保持に関する指導の工夫等を紹介しています。学校現場で活用できる情報がきっと発見できると思いますので、下の二次元コードから、SSCのホームページを一度ご覧ください。

京都府スーパーサポートセンター（SSC）

電話番号 075-606-2480（直通）

メールアドレス（研修連絡用）kyoto-ssc-kensyu@kyoto-be.ne.jp



HP も見てね！

